

1 事業概要

事業名	主要地方道 岩国大竹線 道路改築事業
事業場所	イワクニシ ミシヨウ モリガハラ 岩国市御庄森ヶ原
事業主体	山口県
事業期間	平成 24 年度 ~ 令和 元 年度 (西暦 2012 年度 ~ 西暦 2019 年度)
総事業費	6,700 百万円
事業目的	<p>主要地方道岩国大竹線は、岩国市御庄を起点とし、広島県大竹市木野に至る幹線道路であり、先に開通した平田バイパス（平成17年8月）ならびに関関バイパス（平成17年11月）と共に岩国市街地の環状道路を形成し、岩国ICや新岩国駅と市内を結ぶ重要な路線である。</p> <p>しかし、当該区間には、道路幅員が狭隘な箇所やJR岩徳線との交差により高さが制限された箇所があり、安全で円滑な交通に支障をきたしているうえ、環状道路としての機能も発揮できていない。</p> <p>このため、当該区間の整備を行うことにより、安全で円滑な交通の確保を図るとともに、環状道路網を完成させることで、岩国市内の渋滞を緩和し、地域の良好な生活環境を確保することを目的としている。</p>
事業内容	<p>○延長 L=1.68 km</p> <p>○幅員 全幅10.25m (車道3.25×2=6.5m)</p> <p>○道路区分 3種2級</p>

2 事後評価の視点

(1) 費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化

【費用対効果分析】

区 分	事業採択時・計画変更時・再評価時
評価基準年	平成24年度
事業費	4,800 百万円
工期	H 24年度 ~ H 30年度
費用便益比	B/C=1.3

【要因変化の分析】

- ・事業費は、約19億円の増額となった。
- ・工期は、約1年の延伸となった。
- ・これらの要因変化を反映した結果、費用便益比は1.2となる。

(2) 事業の効果の発現状況

【事業の効果の発現状況】

- ・幅員狭小・線形不良・高さ制限（JR高架部）箇所の解消
- ・老朽橋箇所の回避
- ・岩国錦帯橋空港～岩国ICの拠点間の移動時間の短縮
(約25分→約22分40秒 ※約2分20秒の短縮)
- ・移動距離の短縮(約1.9km→約1.7km)
- ・交通量の増加(約4,700台/12h→約8,200台/12h)
- ・事故件数の減少(1.8件/年→0.5件/年)
- ・市街地における慢性的な渋滞を緩和し、地域の良好な生活環境を確保

【事業の効果の発現状況に対する評価】

- ・岩国錦帯橋空港や新岩国駅、岩国IC等への速達性が高まり、日常生活や産業活動の利便性向上に寄与
- ・交通分散により市街地の渋滞が緩和し、円滑な人流・物流の実現に寄与

<p>(3) 事業実施による環境の変化</p>
<p>【変化の状況】</p> <p>① 自然環境への影響</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 土地の改変を最小限にとどめ、自然環境への影響の軽減に努めた。 <p>② 生活・住環境等への影響</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ バイパス整備により旧道の通過交通が転換し、旧道沿いの生活環境の改善が図られた。 <p>③ 環境保全対策の効果の発現状況（措置を講じた場合）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 工事に伴う濁水処理として、沈砂池を設置するなどし、河川への影響を軽減した。
<p>(4) 社会経済情勢の変化</p>
<p>【変化の状況】</p> <p>① 社会経済状況及び事業環境等の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 岩国錦帯橋空港では、当該区間開通後、新型コロナウイルス感染症の影響で一旦は減少したものの、5類移行後は利用者数が増加していることから、当該道路は、地域観光産業の活性化に寄与する道路としての重要性が高まっている。 <p>② 関連計画・関連事業の状況の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国道2号岩国・大竹道路や、国道188号藤生・長野バイパスなど、周辺の幹線道路の整備が進んでいることから、広域道路ネットワークが構築されることにより、今後各拠点へのアクセスが強化され、物流や人流の効率化が期待される。
<p>(5) 今後の事後評価の必要性</p>
<p>なし</p>
<p>(6) 改善措置の必要性</p>
<p>なし</p>
<p>(7) 同種事業の計画・調査のあり方や事業評価手法の見直しの必要性</p>
<p>なし</p>

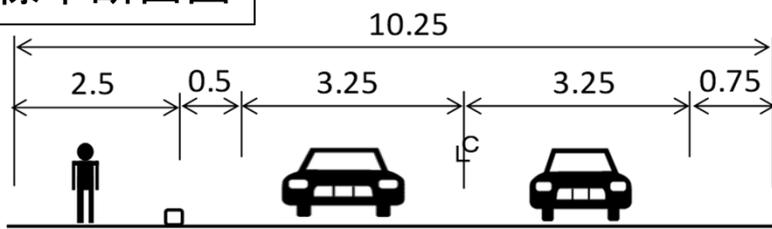
しゅうちほうどう いわくに おおたけ せん
主要地方道 岩国大竹線 道路改築事業

平面図



※「この地図は、国土地理院の地理院地図（電子国土Web）の一部を掲載したものである。」

標準断面図



写真

